

10月5日(月)

防災・復興

第4回

京都大学防災研究所副所長・教授

矢守 克也

「避難訓練を再考する－
「命を守る」につなげるには－」



防災庁創設を見据えた防災の多面的な課題を整理した上で、高齢者など要支援者の実践的な避難のあり方を解説。玄関先までの避難訓練や防災リハビリ（「動ける体が一番の防災グッズ」）、誰もが無理なく段階的に取り組める草の根の備えの重要性を説きました。